いものとなりました

流があり、合併後の交流はより幅広 と田原・赤羽根・渥美町の間でも交 の交流だけでなく、合併前の設楽町

山の村と海の町として、昭和58年

から交流を重ね、平成2年3月24

日に姉妹提携を結びました。

両町村の間には、津具村と田原町

## 姉妹提携30年の歩み

- 昭和58年
  - 野田小学校と津具小学校との交流が始まる
- 昭和61年
  - 分収育林の契約を締結
- ●平成2年

3月24日、崋山会館にて姉妹提携調印式を開催 つぐ高原グリーンパーク内に、田原町ふれあいの館 (愛称:グリーンメッセージ)がオープン

●平成3年

4月26日、つぐ高原グリーンパークパターゴルフ場オ

- 平成12年 交流スタンプラリー開始
- 平成14年

田原町農業委員会委員が 菜の花を津具保育園・津 具小学校にプレゼントし 菜の花交流が始まる



● 平成22年

10月17日、つぐ高原グリーンパー クにて、姉妹提携20 周年記念式典を開催

●令和2年

▼企画課☎23-3507

11月6日、田原市ふれあいの館にて、姉妹提携30周年 記念式典を開催

## ₩30周年記念事業

水がつなぐ縁 設楽町との姉妹提携

30周年記念式典を開催

で記念品の交換が行われました。 し、両市町間および両市町議会間 は、今後のより一層の交流を祈念 最小人数で行われました。式典で 染拡大防止の観点から、参加者は れました。新型コロナウイルス感 で11月6日(金)に記念式典が行わ り、交流の拠点田原市ふれあいの館 今年は姉妹提携30周年の年であ

津具村と旧田原町は、東三 河の中で異なる環境を持つ

姉妹提携30周年記念式典 11月6日 設楽町議会·田原市議会

交流 園児に振る舞わ 小中学生·保育 れ、設楽町との と水の恵

産のニジマスを使った給食が市内の

また、11

月24日

(木)には設楽町

ਰ੍ਹ

しかし、

その「水」は上

ものと錯覚してしまい

ま

「水」を、

容易に手に入る

す。

ある旧田原町にあったので ある旧津具村と「海の町」で うつながりが、

「山の村」で

せん。このような「水」とい ちは理解しなければなりま ことを、下流域に住む私た 力によって届けられている 流域に住む方々の理解や協

みをPRしまし

## ☑今後も続く交流を

のまち」と「海のまち」としてさらな る絆を深めていきたいと思います。 の住民が交流できるよう、今後も「山 となりましたが、終息後に再び互 の影響でほとんどの交流事業が中止 妹提携。今年度は新型コロナウイルス 30周年を迎えた設楽町・田原市姉

> ませんか。 ついて、もう一度考えてみ や工業、生活を支える水に この機会に、 本市の農業



交流の背景は

や工業、生活を支えている 面通水し、渥美半島の農業 は飛躍的な発展を遂げま. 昭和43年に豊川用水が全 私たちは田原市の農業

þ